



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月8日

上場会社名 **ダイダン株式会社** 上場取引所 **東**
 コード番号 **1980** URL **http://www.daidan.co.jp/**
 代表者 (役職名) **代表取締役社長執行役員** (氏名) **北野 晶平**
 問合せ先責任者 (役職名) **取締役専務執行役員業務本部長** (氏名) **河久保 弘和** TEL **06-6447-8003**
 四半期報告書提出予定日 **平成25年8月9日** 配当支払開始予定日 **—**
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **無**
 四半期決算説明会開催の有無 : **無**

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	23,681	△6.3	△525	—	△298	—	△256	—
25年3月期第1四半期	25,285	16.1	△331	—	△290	—	△426	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 456百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △441百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△5.74	—
25年3月期第1四半期	△9.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	101,536	44,951	44.1	1,004.15
25年3月期	106,155	44,988	42.3	1,005.38

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 44,796百万円 25年3月期 44,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	11.00	19.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	57,500	2.3	1,000	216.4	1,000	162.2	500	—	11.21
通期	126,000	3.3	3,500	27.3	3,500	6.8	1,800	12.5	40.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) (1) 予想受注工事高「第2四半期(累計)」60,500百万円 (2) 予想受注工事高「通期」126,000百万円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	45,963,803株	25年3月期	45,963,803株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,352,158株	25年3月期	1,347,546株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	44,613,666株	25年3月期1Q	44,641,504株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	57,000	3.3	1,000	334.2	1,000	241.1	500	—	11 .21
通期	125,000	4.1	3,500	33.7	3,500	11.6	1,800	16.8	40 .34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考)(1)予想受注工事高「第2四半期(累計)」60,000百万円 (2)予想受注工事高「通期」125,000百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高（連結）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による輸出採算の向上が寄与し、製造業を中心に企業収益が改善するなど緩やかな回復基調にありました。一方、金融指標は5月以降、株価や円相場の変動が激しくなる場面もあり、さらに長期金利は上昇し高止まるなど、不安定な状態がみられました。

建設業界におきましては、企業収益が改善し、民間設備投資が底入れしつつあるも、その回復力は緩慢で、受注環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、中期経営計画「新たな時代にチャレンジするダイダグン」に基づき、受注と利益の確保に取り組んでまいりました結果、当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

受注工事高は、厳しい受注環境ながらも、前年同四半期連結累計期間比611百万円増の29,746百万円となりました。

完成工事高は、受注工事高は堅調であったものの、前年同四半期連結累計期間比1,604百万円減の23,681百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事高の減少により、前年同四半期連結累計期間比210百万円減の2,034百万円となりました。

営業損失は、完成工事総利益の減少を受け、前年同四半期連結累計期間比193百万円増の525百万円となりました。

経常損失は、前年同四半期連結累計期間に生じた為替差損83百万円が、当第1四半期連結累計期間においては為替差益80百万円に転じましたが、営業損失の増加を受け前年同四半期連結累計期間比8百万円増の298百万円となりました。

四半期純損失は、経常損失が増加したものの、前年同四半期連結累計期間に生じた投資有価証券評価損210百万円も当第1四半期連結累計期間では、わずかな発生であったため、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び少数株主利益を控除した結果、前年同四半期連結累計期間比170百万円減の256百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は76,804百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,776百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の減少(7,979百万円)が、現金及び預金の増加(1,821百万円)を上回ったことによるものです。固定資産は24,731百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,157百万円増加いたしました。主な要因は投資有価証券の増加(1,057百万円)等によるものです。この結果、総資産は101,536百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,618百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は51,488百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,917百万円減少いたしました。主な原因は、支払手形・工事未払金の減少(5,578百万円)、短期借入金の減少(532百万円)及び未払法人税等の減少(745百万円)等が、未成工事受入金の増加(1,683百万円)を上回ったことによるものです。固定負債は5,096百万円となり、前連結会計年度末に比べ335百万円増加いたしました。主な要因は、繰延税金負債の増加(476百万円)が、長期借入金の減少(98百万円)等を上回ったことによるものです。

この結果、負債合計は56,584百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,582百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は44,951百万円となり、前連結会計年度末に比べ微減となりました。主な要因は、四半期純損失の計上(256百万円)及び剰余金の配当(490百万円)等がその他有価証券評価差額金の増加(672百万円)等を上回ったことによるものです。

この結果、自己資本比率は44.1%（前連結会計年度末は42.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月9日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,447	24,269
受取手形・完成工事未収入金	56,324	48,345
有価証券	49	49
未成工事支出金	314	636
材料貯蔵品	0	0
繰延税金資産	1,003	1,175
その他	2,446	2,333
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	82,581	76,804
固定資産		
有形固定資産	3,970	3,932
無形固定資産	417	365
投資その他の資産		
投資有価証券	11,007	12,064
繰延税金資産	2	2
前払年金費用	6,587	6,756
その他	2,222	2,261
貸倒引当金	△632	△651
投資その他の資産合計	19,186	20,433
固定資産合計	23,574	24,731
資産合計	106,155	101,536

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	39,979	34,401
短期借入金	6,251	5,719
未払法人税等	788	43
未成工事受入金	2,435	4,118
賞与引当金	—	652
役員賞与引当金	—	19
完成工事補償引当金	100	83
工事損失引当金	391	357
その他	6,458	6,091
流動負債合計	56,405	51,488
固定負債		
長期借入金	1,378	1,280
繰延税金負債	1,455	1,931
退職給付引当金	1,328	1,286
環境対策引当金	220	220
海外投資損失引当金	2	1
長期未払金	376	376
その他	0	0
固定負債合計	4,761	5,096
負債合計	61,167	56,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,809	4,809
利益剰余金	33,774	33,027
自己株式	△660	△663
株主資本合計	42,403	41,653
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,412	3,085
為替換算調整勘定	40	57
その他の包括利益累計額合計	2,453	3,142
少数株主持分	131	154
純資産合計	44,988	44,951
負債純資産合計	106,155	101,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
完成工事高	25,285	23,681
完成工事原価	23,040	21,646
完成工事総利益	2,245	2,034
販売費及び一般管理費	2,577	2,560
営業損失(△)	△331	△525
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	86	97
受取保険料	76	82
為替差益	—	80
その他	11	12
営業外収益合計	177	276
営業外費用		
支払利息	38	36
支払保証料	6	4
為替差損	83	—
その他	7	7
営業外費用合計	136	49
経常損失(△)	△290	△298
特別損失		
固定資産除却損	6	0
投資有価証券評価損	210	0
ゴルフ会員権評価損	1	—
特別損失合計	218	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△508	△300
法人税、住民税及び事業税	29	24
法人税等調整額	△121	△73
法人税等合計	△91	△49
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△416	△251
少数株主利益	10	5
四半期純損失(△)	△426	△256

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△416	△251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38	672
為替換算調整勘定	13	34
その他の包括利益合計	△25	707
四半期包括利益	△441	456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△458	433
少数株主に係る四半期包括利益	17	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高(連結)

(単位:百万円)

		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前連結会計年度	
		(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	
		金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
受 注 工 事 高	電気工事	6,106	21.0	5,044	17.0	24,171	20.1
	空調工事	16,583	56.9	19,197	64.5	71,230	59.4
	水道衛生工事	6,443	22.1	5,505	18.5	24,578	20.5
	合計	29,134	100.0	29,746	100.0	119,980	100.0
	(リニューアル工事)	14,394	49.4	18,501	62.2	58,517	48.8
	(海外工事)	2,828	9.7	2,640	8.9	5,599	4.7
完 成 工 事 高	電気工事	5,367	21.2	5,535	23.4	24,649	20.2
	空調工事	15,309	60.6	12,954	54.7	71,194	58.4
	水道衛生工事	4,609	18.2	5,191	21.9	26,075	21.4
	合計	25,285	100.0	23,681	100.0	121,919	100.0
	(リニューアル工事)	13,557	53.6	11,022	46.6	63,350	52.0
	(海外工事)	2,067	8.2	670	2.8	6,552	5.4
繰 越 工 事 高	電気工事	12,307	14.4	10,598	12.4	11,089	13.9
	空調工事	49,016	57.3	54,020	62.9	47,777	59.9
	水道衛生工事	24,231	28.3	21,214	24.7	20,900	26.2
	合計	85,555	100.0	85,833	100.0	79,767	100.0
	(リニューアル工事)	26,033	30.4	27,841	32.4	20,362	25.5
	(海外工事)	5,418	6.3	5,674	6.6	3,704	4.6